

# わらどん

令和3年6月22日

発行責任者  
早川北小学校  
校長 早川卓也

## コロナ禍の中ですが 感染対策をしながら頑張っています

早川町では、六十五歳以上の高齢者へのワクチン接種がほぼ完了し、六十四歳以下への接種に向けた動きが始まるなど、明るい話題が少しずつ聞こえてくるようになりました。

しかし、山梨県の感染者数は依然高止まり傾向にあり、決して楽観視できる状況ではありません。このような状況ではありますが、学校では感染対策をしっかりと行いながら、できる範囲の中で教育活動を再開しようと考えています。

昨年度実施できなかった活動の一つに「水泳」があげられます。ほぼ全国の小中学校で中止になりました。今年も水泳を実施するかどうかが議論を行い、感染対策をしっかりと行うことを前提に「実施する」ことを決定いたしました。

七日(月)にプールの清掃を行いました。七日(木)にプールの開きを行いました。校長と児童会長でお清めの儀式を行いました。待ちに待ったプールに入りま

した。始めは緊張感も見られましたが、すぐに笑顔に変わり、二年ぶりのプールの感触を楽しみました。



もう一つは、家庭科の調理実習です。こちらも調理器具の使い回しや密集を避けることで可能と判断いたしました。

さっそく六年生は野菜炒めに挑戦です。包丁を持つ手は心許ないですが、一人一人が料理を完成させ、昨年叶わなかった調理実習を楽しむことができました。



## 命を守る交通安全教室

六月三日(木)に、南部警察署交通課のお二人と元建駐在所の酒井さん、スクールサポーターの小泉さんに御指導をいただき、全校で交通安全教室を行いました。

始めに、工事車両が増え、交通量が増した県道を使っての横断訓練を行いました。訓練中もひっきりなしに大型車両が通過していきます。これまでの早川の道路では考えられなかった状況です。「道路を渡る時にはしっかりと止まり、左右を確認して渡ること」を確認し、実際に渡



水泳の実施にしても、調理実習の実施にしても実現できたこと、これは北小学校の「利点」だと考えています。実際、私の前任校の増穂小学校では、残念なことに今年も中止が決まったそうです。

もちろん、会食であるとか、接触を伴う活動などを避けることなど、まだまだ制限はありますが、小さな学校だからこそできること、工夫すればできることがたくさんあると思います。

コロナ禍が続く、今年度も厳しい状況ではありますが、北小学校だからこそその利点を生かした教育活動を進めて参りたいと思います。

## 全校で花植活動を行いました

北小学校では、「緑の少年隊」に加盟して、植栽活動や森林体験学習を毎年行っています。今年度も、ヘルシー美里のスタッフのみなさんにも協力をいただきながら、様々な活動を計画しているところです。その第一弾として、「夏の花植活



動」を十六日(水)に行いました。

今回は、ベコニア・日々草・千日紅・マリーゴールドの四種類の花を二種類のプランターに植えていきます。植え方や組み合わせ方の注意点を確認した後、思い思いに花を植え、計三十三鉢の素敵な寄せ植えが完成しました。

作業が終わった後、水やりと草取りをしっかり行って管理することを伝えました。花を植え、育てる活動を通して、生き物に興味を持ち、自然を愛し、大切に育てる心が育つことを願っています。

緑の少年隊の活動の第二弾として、夏休みに「森林体験活動」を計画しています。早川の大自然に触れる良い機会にしたいと思います。

## 読書ボランティアによる「本の読み聞かせ」開催

施しております。

北小学校では、小規模校の利点を生かし、全校児童による共通の活動を重視して行っています。活動は「心づくり」「音づくり」「体づくり」と三つの柱があり、これらの活動を通して豊かな感性や読解力、体力などの育成や表現活動の充実を図ることを狙っています。

二回目  
の読み聞かせがと  
ても楽し  
みです。



## おしらせ

早川町内の三つの小中学校では親子の山村留学生を募集しております。今年度も早川町教育委員会の指導のもと、様々な機関と連携を図りながら取り組んでいます。お知り合いに早川の学校教育に関心をお持ちの方がいましたら、見学等は随時受け付けておりますので、お気軽にお声かけください。

北小学校では三年ほど前に学校紹介のチラシを作成し、授業の様子や、わらべ祭り・BEANS活動といった特色ある行事の様子などを紹介しております。これまでも何度か紹介させていただいていますが、今号の裏面に載せてありますのでご覧いただけます。早川の大自然に触れる良い機会にしたいと思います。



### 施設

- ・教師が教え込むのではなく、児童が自分たちで話し合ったり調べ合ったりしながら学習を進める
  - ・伝統の創作民話劇を続けていく
  - ・学校と地域が一体となる
- というコンセプトで建設された校舎は、文教施設協会の協会賞他1賞を受賞しました（平成13・14年）。



# はやかわきたしょうがっこう

# 早川北小学校

小学校時代には **競争ではなく**  
**協力と責任** を学んでほしいのです



小さい学校だからこそ豊富にある「育ち」と「学び」のチャンス



早川町立早川北小学校

〒409-2704 山梨県南巨摩郡早川町大原野163  
Tel. 0556-20-5531 Fax. 0556-20-5532  
E-mail: ecole-32@hayakawa-kitasho.ed.jp  
ホームページ: <http://www.hayakawa-kitasho.ed.jp/>  
Facebookでも情報発信中です!

### 町の施策・姿勢

#### 『親子で山村留学』制度

義務教育費 **無償**  
学校給食費 **無料**

修学旅行もスキー教室も問題集も**無償**です。カバンや学用品以外は町が負担します。

給食費も町が負担します。美味しいアツアツの給食です!

#### 複式授業なし・医療費補助

複式授業解消のため町が教師を補填します。義務教育終了まで医療費補助します。

山村留学で来た子ども達に、この町に住んでほしいという思いを持って、早くから町で子育てしているという記憶を持ってもらいたいです。



町長さん

#### エピソード

ある年の修学旅行直前に6年生の1人が風邪で欠席になってしまいそうでした。その時なんと、町は修学旅行を2か月ずらし、全員で修学旅行に行くことができたのです。こども一人一人を大切に育てる、そんな町です。

### 毎時間発言→わかる・楽しい



ふたりで1クラス



複式授業なし!

極少数だからこその育つ

### いろいろな役を経験できる



活動



わらべとんぼり祭り

演劇発表会と音楽会と運動会と地域交流会とをぜんぶあわせて1日でおこなうオール・イン・ワンデー・イベント

やる気と責任感と達成感はハンパない!

毎年10月第2土曜日頃に行っています。一緒に参加して、交流して、手応えを確かめてください(要日程確認:電話でOK)



豊かな自然を活用して



授業



定点カメラ

自然科学者に学ぶ BEANS

ネイチャーガイドが常駐する野鳥公園と学校とがタイアップして、3年生以上の児童が一人1テーマで研究を進める本格的な自然科学教育『BEANS』を年間35時間行っています。

研究例: モズのはやにえ、けものみち、リスの食性、冬の畑の昆虫 他



児童です

本物体験→野鳥公園

本格的な自然科学教育